



2022年7月5日(火) 発行

KOFU21

Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ



〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨Y.M.C.A.グローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

主 題 101 101 101 年度	国際会長	K・C・サミュエル (インド)	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」	甲府21ワイズメンズクラブ 2022年7月会報 今月の強調テーマ キックオフ・ Change2022 PR
	アジア太平洋地域会長	シェン・チ・ミン (台湾)	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」	
	東日本区理事	佐藤 重良 甲府21	「未来に向けて今すぐ行動しよう」	
	あずさ部部長	後藤 明久(富士五湖)	「ワイズへの参加と交流を楽しもう」	
	甲府21クラブ会長	廣瀬 健	「目標を決断し実行する」 Go for it!	

〈今月の聖句〉

選者 松村 禎夫

「わたしはあなたの行いを知っている。あなたは、冷たくもなく熱くもない。むしろ、冷たいか熱いか、どちらかであってほしい。熱くも冷たくもなく、なまぬるいので、わたしはあなたを口から吐き出そうとしている。(ヨハネの黙示録 3章 15節～16節)

〈甲府21ワイズメンズクラブ 総会・交流会プログラム〉

- 日時 : 2022年7月5日(火) 午後19時～
- 会場 : 岡島ローヤル会館
- 司会 水越 正高書記

◇第1部 甲府21ワイズメンズクラブ 総会

- (1)開会点鐘 米長晴信会長
- (2)ワイズソング・ワイズの信条
- (3)今月の聖句・一言 松村禎夫氏
- (4)会長あいさつ 米長晴信会長
- (5)ゲスト・ビジター紹介 米長晴信会長
- (6)来賓挨拶
あずさ部部長 後藤明久部長(富士五湖クラブ)
山梨YMCA理事長 野々垣 健五(甲府21クラブ)
- (7)総会議事・議長選出
 - 1)事業報告・決算報告承認の件
 - 2)監査報告 荻野清監事
 - 3)新役員承認の件
 - 4)新旧会長バッジ交換

- 5)新会長あいさつ・議長交代 廣瀬健会長
- 6)事業計画・予算承認の件
- 7)会長所信表明、役員紹介・挨拶 廣瀬健会長
- 8)総会終了

(8)写真撮影

◇第2部 交流会

- (9)歓談
乾杯あいさつ 山梨YMCA総主事 中田純子
- (10)ハッピーバースデー
- (11)諸報告 水越正高書記
- (12)YMCAの歌
- (13)閉会点鐘 廣瀬健会長

新・会長 廣瀬 健



甲府21クラブ
会長 廣瀬 健
会長主題 『目標を決断し実行する』
Go for it!

空前のパンデミックとなった2019年末からすでに3年を迎えようとしています。

人類とウィルスとの戦いも「With コロナ」という新しい局面へと移り変わり、かつてないほど私たちの周りの環境は変化し続けていることは皆様も感じていることでしょう。

そんな経験したことのない状況の中ですが、こんな時だからこそ甲府21クラブの力を合わせて、新しい目標や体制の強化に繋げましょう。

YMCAへのサポートをはじめ、社会の福祉に役立つことのできる何かを生み出すことが出来たら素晴らしいなと思っております。そのためにはクラブ設立32年の歴史を作り上げたチャーターメンバーの先輩の皆さんの経験や知識が必要です。その意見をしっかりと活かし活動に臨みたいですね。

もちろんここ数年でメンバーに加わった会員の皆さん、幾度も力を貸して下さった中堅の会員の皆さんのバイタリティー溢れる力や人脈、そして鋭い視点が会の運営には欠かせることが出来ません。その力を集結し私たちの力を山梨で発揮していきましょう。私が会長を務める2022年度では以下の重点目標を定めました。

- ①例会はリアル参加を基本とする
(コロナ状況を鑑み臨機応変に)
- ②新たなファンド・行事の創造
- ③東日本区との連携(佐藤理事体制の徹底したサポート)
- ④ワイズメンズクラブの実施事業・行事を広くアピールしていく
- ⑤山梨YMCA/甲府21との共同事業の推進
- ⑥恒例行事【チャリラン・バザー・チャリティーコンサート】の内容充実化
- ⑦東日本区大会の運営

この7つの目標を軸に2022年度をより良い1年とするために尽力してまいります。

〈次ページに続く〉

〈前ページより〉

この目標を達成するための基礎的な部分として会員の皆様にお願ひしたいことがございます。

それは例会の出席率の向上です。

会員数53名、東日本最大規模となったクラブだからこそ、メンバー1人1人の役割の明確化と積極的な参加が不可欠です。まずはリアル&リモートでの出席率が60%、出席第一80%を目指したいです。

それに加え、入会1年未満の新メンバーや希望者に対してワイズオリエンテーションを実施し、ワイズメンズクラブのことに、まだまだよくわからないというメンバーが、今後楽しく会に参加できるお手伝いを会員自らが率先する、そのような環境づくりを行っていきたくと考えておりますので、皆様のご協力を何卒よろしくお願ひいたします。

最後になりますが、1年間、皆様にご協力を仰ぎ頑張っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

直前会長 米長 晴信



1年を振り返って

米長 晴信

ワクチンが普及して落ち着くと思われた矢先、必ずしもワクチンが効かないオミクロン株が猛威を振るい、ウクライナが侵略戦争に遭うなど、社会情勢は激動の1年でした。そんななかでも、ちょうどタイミングよくバザー、チャリティーラン、クリスマス例会、

新年合同例会などの定例行事は平常に近い形で開催する事ができました。

私の年度の方針は、可能な限り社会貢献活動を行うというものでしたが、

- ・七夕祭り出店
- ・ウクライナ支援の甲府駅前街頭募金
- ・ウクライナ支援の卓話、募金
- ・ウクライナ支援のひまわり植栽
- ・甲府駅前清掃活動



などを行いました。私が大変嬉しく思ったのは、暑い中の街頭募金、早朝の清掃活動、急な案内だったひまわり植栽に多くのメンバーに参加していただいた事です。これから入会を誘う皆さんには例会だけでなく、こういった活動に来ていただくようにしていましたが、それが功を奏して来ていただいた方はほぼ全員入会していただきました。チェンジ 2022 や福田さんの卓話の中でユースは社会貢献活動を求めているとの報告がありましたが、カネとクチを出すだけでなく、自ら行動することが重要だと改めて実感しました。

DBC や IBC などやり残したことがありますが、廣瀬年度でしっかりサポートして行きたいと思ひます。

1年間ありがとうございました。

【会計報告】

項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
6月の合計	20,210	0	0	20,210
6月末迄累計	187,529	270,263	92,000	549,792
達成率	75%	270.2%	184%	137%

シン・副会長 飯田 剛



昨年来、新しい入会者も増え頼もしい限りです。改めて自己紹介させていただきます。私もまだ入会4年で、ワイズメンズクラブにやっと、慣れてきたところです。

長野県諏訪の人間である、私と甲府（山梨）との繋がり、昭和40年（1965年～）代に始まります。

家業のCASH-REGISTERを、セールスするのが目的でした。大都市の甲府で、お客様が出来ることに誇りを感じたものです。当時は商人の全盛期で、町は活気にあふれていました。その時のお客様の多くが現在の友人です。時代は変わり、商業→工業→ITと急速に変わっていて、（暗号通貨による決済が世界中、個人間で出来ることが、日常）等仕事のやり方も全く変わろうとしていて、時代について行けない年齢になってしまいました。

若い会員の皆様には、是非ご教授頂きたく、お願ひ致します。ワイズメンズクラブの皆様とは、日常的な会話の中で、この様な情報交換ができる場所になっても良いのではないかと思います。ともあれ、ワイズの会合は生活のアクセントの一部になっていて、楽しみになっています。ウっかり忘れて欠席もありますが、会員の皆様ともっと親しくなり甲府 21 ワイズメンズクラブの結束と発展につながるよう努力したいと思ひます。



新・書記 水越 正高



甲府 21 ワイズメンズクラブの皆様、2021年度ではブリテン委員長として皆様に度々ご連絡をしています水越正高です。

本年度 2022 年度の書記を拝命し、ワイズの活動により積極的に携わっていく所存でございます。簡単な自己紹介をしますと、山梨県生まれ山梨育ちの32歳、現職では山梨県にて3店舗あります「みどり薬局」の運営に携わっております。

薬剤師ではありませんが・・・お薬のことにつきましては本業ですので何なりとご相談ください。

私は 2020 年の7月 ちょうど2年前に入会させていただき、2021 年度ではブリテン委員長として、月に1度のブリテン発行に関わらせていただいております。

本年度は書記ということで、大変重要な仕事をお任せいただけるということで身が引き締まる思いであります。コロナ禍の中、様々な制約の中でも会を運営してきた皆様、長きにわたり会を運営されてきた諸先輩の皆様、そして新しく参加されたメンバー皆さんが、楽しく、そして気持ちよく活動できるように尽力していきたいと考えております。

力不足を感じる部分もあると思ひますが、そんなときには是非アドバイスをお願いいたします。皆様の声をしっかりと聴きながら、会の運営に反映できるようベストを尽くしていきますので何卒よろしくお願ひいたします。

書記 水越正高

新・会計 山口 了



皆様、こんにちは。この度、甲府 21 ワイズメンズクラブの 2022-23 年度の会計を拝命いたしました、山口です。昭和 58 年生まれ、現在 38 歳です。出身地は神奈川県ですが、山梨県に一番長く住んでおります。現在は笛吹市一宮町在住です。仕事は高齢福祉施設の管理職をしております。私のワイズ歴はまだまだ浅く、2020 年 3 月に荻

野ワイズの紹介で入会させて頂いたばかりの若輩者です。同年に完成致しました、新館山梨 YMCA グローバルコミュニティーセンターにて行われました初の入会式で入会した事が強く印象に残っています。

右も左も分からないまま初年度からブリテン委員の一員として例会の様子などを写真に収めたりしていました。本年度はクラブの会計としまして公平かつ明朗な会計処理を行ってまいりたいと思います。また、2022-23 年度はワイズメンズクラブ東日本区の副会計も仰せつかっております、その名前に恥じぬよう鋭意努力して参りますので何卒よろしくお願いたします。

歓迎！ 矢ヶ崎 秀樹さん

令和 4 年 6 月 21 日 甲府 21 ワイズメンズクラブに入会された矢ヶ崎 秀樹さんです。日照時間日本一を誇る「太陽の里」として名高い北杜市明野町。一年間に 2,500 時間以上もの燦々太陽を浴びて甘くて美味しいトマトを育てている、ということ。チャリティーランが切っ掛けでご入会頂きました。



【6月出席者】
 会員数 53 名
 例会出席者 29 名
 ゲスト参加者 2 名
 出席率 55 %



《7月の誕生者》 Happy Birthday!

<メン>

宮岡 宏実 (7/4) 佐藤 哲郎 (7/28)
 鎌田 巖 (7/4) 村上由美子 (7/30)
 浅川 貴明 (7/8)
 相川 貴宏 (7/15) <メネット>
 赤池 譲司 (7/16) 佐藤 彩香 (7/8) 佐藤利之夫人
 矢ヶ崎秀樹 (7/16) 依田 礼子 (7/18)
 功刀 弘 (7/26) 松村 保乃 (7/20) 松村禎夫人

例会報告 直前書記 小俣寛

2022年6月第一例会報告

日時 2022年6月7日(火) 19:00~

会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター

※ 通常開催

6月第一例会は、前回同様リアルのみの通常開催となりました。冒頭、米長会長から、5月21日(土)に開催された「チャリティーラン」についての反省とレース部としての役割を担った甲府 21 クラブのメンバーへの労いの挨拶がありました。

例会では、ゲストとしてお迎えした元NHKチーフアナウンサーの末利光様より貴重な卓話をいただきました。末様のお話は、帯広のNHK支局にご勤務している際のYMCAとの関わりから始まり、故 大澤英二氏との親交のご様子、甲府 21 ワイズメンズクラブとの関わり、また、2015年にノーベル賞を受章された大村智博博士とのエピソードなど「出会い」をキーワードとした貴重なお話でした。さらに、コロナ禍の中で二人の妹様を継いで亡くされた悲痛な思いにも少し触れられ、不条理な社会に対しての静かな抗議も感じ取ることができました。御年 89 歳にしてなお矍鑠(かくしゃく)とした末様の 40 分間にわたる貴重なお話は、最後に、「これからの時代を担う若者をYMCAと山梨が育ててほしい!」との私たちへのエールで締めくくられました。末様、ありがとうございました。

★参加者数 27 名 (会員 26 名、ゲスト 1 名)

2022年6月第二例会報告

日時 2022年6月21日(火) 18:30~

会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター

※ 通常開催

年度最後となった6月第二例会では、標克明あずさ部EMC事業主査の立ち会いのもと、新規入会の矢ヶ崎秀樹さんの入会式が行われました。須玉町で野菜生産に力を注がれている矢ヶ崎さんはチャリティーランの折に沢山のトマトを差し入れてくださるなど、入会前から甲府 21 クラブに関わりをもっていたいただいているとのことです。矢ヶ崎さんをお迎えし、甲府 21 クラブは 53 名の会員数となりました。

例会の締めくくりには、廣瀬健新会長より、新役員・新委員長などの報告とともに具体的な方針など、7月からの新体制についての概要が発表されました。

★参加者数 21 名 (会員 20 名、ゲスト 1 名)

相川さん退院

相川ワイズ 退院のお知らせ

入院されておりました「相川 貴宏」ワイズですが 6 月 17 日に無事に退院されたことをご報告いたします。

現在はご自宅にてご静養中とのことです。

お会いできる日を会員一同

楽しみにしております。



YMCA 便り

「何事にも時がある」

総主事 中田 純子

6月18日19日の2日間、国際青少年センター YMCA 東山荘で同盟協議会が行われた。協議会最終日に主事認定証授与式が行われ、私は晴れて主事認定を受けることができた。総主事代行から総主事となり歩みを進めることになった。これまでの道のりは2020年に遡り、今この場に立つことを誰が想像できただろうか。

2020年10月、同盟主催の2か月間続くステップII研修に参加の「時」が、ことの始まりである。山梨からは何十年ぶりの参加者であった私は、次に続く若手の為の「道」を開くつもりで参加した。しかし、2ヶ月間の研修はYMCAを知らず、パソコンが使えない私にとって過酷という名の「学び」が待っていた。2か月を終え、研修生12人の同期とつながり何もできない私を皆が「ありのままがいい」と教えてくれた。これにより、YMCAで歩みを進めることを決意した「時」が訪れ自身の「道」が開かれた。

この時、前総主事の任期満了が迫り、総主事選考委員会が発足、時が経つにつれ、時が「道」に変わる瞬間を感じたのを覚えている。

ここで初めて、自分自身に降り注がれる聖霊の風を感じた。ここから、この風が全力で私の背中を押し進め、足早に時を歩いた。主事になるための、主事認定申請、ステップIII研修参加、主事論文提出と日々の業務に加え、様々な学びの日々が押し寄せて来た。

時に「逃れる道」を探し、「隠れる穴」を探し、自分自身の存在の恥ずかしさを知り。神様は私に何を望むのか?と考えた。しかし、その時その時には必ず支えてくれる人々がいることに気づき、感謝の日々であった。また、これまでの私を支えてくれている家族の存在の大きさを実感した。子どもたちはYMCAを「母さんの遊び場＝職場＝最高の場所」と呼んでいる。神様に守られた自分は「時」を重ね「人」とつながり「道」を歩んでいる。この時を喜び楽しんで一生を送ることができるよう、に絶えず祈りの時を守りたい。



2021年度主事認定者



主事認定授与式



CS・Yサ活動報告

Yサ活動のご報告です

キラキラ教室の皆さんと ベビーコーンの収穫の体験しました

- 1 日時 6月7日 現地集合16時 終了17時30分
- 2 内容 トウモロコシの育成のため余分に実った部分を取り除く作業しました。取り除いた部分は ベビーコーンとして食べられますので収穫しました
- 3 場所 境川の交番付近の 沼田農場
- 4 キラキラ教室の児童 13名+ 先生4名 計17名で作業しました



- 5 ワイズの参加者 敬称略 功刀・松村豪夫・同仁子メネット・寺田メネット・稲垣（休会中）・藤原・佐藤利之・佐藤重以上8名
- 6 沼田さんご夫妻にご指導頂き 背丈が子供たちより大きくなったトウモロコシ畑の迷路みたいな畑に入り収穫しました。子供たちも先生たちも初めてのことで大喜びでした。約400本くらい収穫したものを子供たちにお持ち帰りさせていただきました。

沼田さん、新鮮なベビーコーンをいただきありがとうございました。感謝です。稲垣さんありがとう、また来てください。

世話人 佐藤重良

たわやに塗りました。販売します。

山梨YMCA 朝採り

チャリティー もろこしバザー



値段は 当日店頭で

バザー収益は、子どものサマーキャンプ費用に充てさせていただきます。

御坂山地南麓・境川沼田農園で育まれたとうもろこし 2106/07

YMCAの子どもたちと育てた **甘い!とうもろこし**

日時: 7月9日(土) 午前9時~10時(雨天実施)

会場: 山梨YMCA駐車場

甲府市中央3丁目7-10

共催: 山梨YMCA・甲府ワイズメンズクラブ

甲府21ワイズメンズクラブ

〇なくなりしだい終了です。ごめんや。

